

第4次市民活動・協働推進事業計画 進捗状況調書

		担当課名										作成年月		令和 年 月					
指 針 番 号	大項目																		
	中項目																		
	小項目																		
施策内容																			
活動分野等		地域活動	NPO・ボランティア活動	産・学等連携、その他	環境美化・環境学習	文化・学習活動	地域行事	スポーツ、レクリエーション	防犯・防災・交通安全	青少年育成活動	高齢者や障害者への福祉活動	まちづくり活動	子育て支援	人権教育・啓発活動	男女共画	景観保全、文化財保護活動	国際交流	観光	その他
現状・課題																			
実施内容																			
成果指標		現状															(年 月時点)		
		目標															R8年3月時点		
年次スケジュール (予定)		令和2年度	令和3年度			令和4年度			令和5年度			令和6年度			令和7年度				
年度別実施状況		年度	実施内容														担当部局による評価		
		R3																	
		R4																	
		R5																	
		R6																	
		R7																	
効果等																			

【達成度】 S: 予定を上回る A: 概ね予定どおり B: やや予定を下回る C: 予定を下回る

次年度以降の取組方針	
------------	--

1 活動分野等

事業の対象となる活動団体、分野等該当する箇所に○を記入します。

2 現状・課題

調書作成時点の状況分析を行い、現状、課題、強化すべき点等を明らかにします。

3 実施内容

実施する施策の内容を具体的に記入します。

4 成果指標

調書作成時点の現状、計画期間でめざしていく目標を数値等により具体的に記入します。

5 年次スケジュール（予定）

調書作成時点の第4次計画期間中の事業スケジュール（予定）を記入します。

6 年度別実施状況

各年度に実施した施策の実績を簡潔に記入し、その達成度に応じてS、A、B、Cの4段階で自己評価を行います。

評価ランク	意 味
S	予定を上回る。達成度の目安は、120%超。
A	概ね予定どおり。達成度の目安は、90%超。
B	やや予定を下回る。達成度の目安は、70%超。
C	予定を下回る。達成度の目安は、70%以下。

7 効果等

5ヵ年の目標に対する効果を記入するとともに、各年度の事業実施により得られた効果を記入します。他団体と協働して取り組む事業については、担当課に対する協働相手先からの意見や評価も記入します。

8 次年度以降の取り組み方針

自己評価、事業の効果を踏まえ、次年度以降の実施方針、改善内容等を記入します。

9 調書の活用

作成した調書は、中間評価及び次期計画策定において活用します。